

第4回 大公園の魅力向上に向けたあり方検討懇談会 議事要旨

1 開催日時

令和2年12月21日（月） 午後2時～午後4時

2 開催場所

大阪市役所本庁舎 5階大応接室

3 出席者

【有識者】（五十音順、敬称略）

赤澤委員、足立委員、加我座長、山下委員

【事務局】

八木公園活性化担当部長、木下公園活性化担当課長、氏原公園活性化担当課長代理、平良調整課担当係長 他

4 懇談会の公開・非公開

本懇談会は、大公園（大阪市営公園）の魅力向上に向けたマーケットサウンディング（市場調査）における提案内容等も踏まえて、外部有識者から意見及び助言を聴取するため、マーケットサウンディング提案事業者のアイデア及びノウハウの保護の観点から非公開とした。

5 議事

- (1) 大公園の魅力向上に向けたあり方検討の進め方及び基本方針（素案）について
- (2) 大公園の魅力向上に向けた取組のアイデア例について

6 議事要旨

議事について事務局より説明を行い、次のようなご意見をいただいた。

- ・ 魅力向上の取組に当たっては、例えば公園を安全・安心に利用できるようにする取組などは行政が担い、使い方に応じた快適性や利便性の向上につながる取組などは民間事業者や公園利用者などが担うといった官民の役割分担のもとで進めることができると良い。
- ・ 公園の利活用を活性化させるきっかけづくりとして、簡易な施設設置など、規模の小さな取組も有効である。また、民間事業者の投資を伴う長期間の事業を実施する場合には、事業当初から全てを作りこむのではなく、ニーズの変化などに応じた段階的な投資を促す事業展開ができると良い。
- ・ 持続的な魅力向上を図るため、公園利用者や地域住民、周辺で働く方々などの多様な主体が、公園づくりに主体的に関わっていくことで、様々な資源（人材や資金など）を公園に呼び込み続けることができると良い。